



e シンキング(彩の国さいたま人づくり広域連合政策情報メルマガ)  
第 123 号 2016/5/11

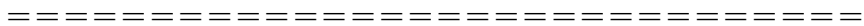


皆様、こんにちは！  
彩の国さいたま人づくり広域連合 政策研究担当です。

新年度も 1 か月が経過し、新緑のきれいな季節となりました。  
新しい職場に異動された方も、異動のなかった方も、職場環境が少なからず変わったのではないかと思います。  
新しい環境には慣れてきましたでしょうか。

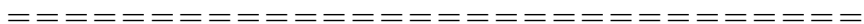
今年度も e シンキングでは、様々な情報をご案内していきます！  
よりバージョンアップした内容をお届けしていけるよう努めていきますので、少しでも皆様の業務等のお役にたてれば幸いです。

今年度もよろしく願いいたします。



#### Index

1. 産民学官・政策課題共同研究
2. 研究に関連したセミナーのご案内（オープニングセミナー）
3. 平成 27 年度研究報告書をホームページに掲載しました！
4. 冊子「Think-ing 第 18 号」のテーマ等を募集中
5. 新たな情報発信のご案内



---

#### 1. 産民学官・政策課題共同研究

---

##### ■目的■

当広域連合では、県、市町村、企業、NPO、大学等の協働による政策研究を行っています。様々な主体が集まり、埼玉の未来を共に考えていきます。

この研究を通じて、政策提言を行うことで多様な主体の連携による新たな取組や行政の政策立案等を支援します。また、企画力や課題解決力等に優れた人材の育成も目指しています。

##### ■平成 28 年度の研究■

##### ▼テーマ 1 ▼

超高齢社会の包括的タウンマネジメント  
～埼玉の近未来を設計する～

[コーディネーター]

藤村 龍至 氏(東京藝術大学美術学部建築科 准教授、RFA主宰)

[研究内容]

本テーマでは、超高齢社会のまちづくりを都市計画や福祉、医療等の様々な面から横断的に研究します。高齢者の日常生活圏をどのように再構築していくか等を考えていきます。

[講師プロフィール/研究内容の詳細]

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/00direct/01research2016.pdf>

## ▼テーマ2▼

多様な働き方「埼玉スタイル」の推進

[コーディネーター]

松元 一明 氏(一般財団法人地域開発研究所 主任研究員)

[研究内容]

本テーマでは、埼玉県地域課題を念頭におき、県民個々のニーズにマッチした生活を送ることができる、多様な働き方「埼玉スタイル」を研究します。人口減少社会において、県民一人ひとりの個性と多様性を尊重し、個々の希望が実現させられるような「多様な働き方」を考えていきます。

[講師プロフィール/研究内容の詳細]

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/00direct/01research2016.pdf>

## ▼研究成果▼

9月に中間報告、2月に成果発表、3月に報告書の発行を予定しています。新しい切り口、実効性の高い政策提言をご期待ください！

## ■コーディネーター講演■

両方のテーマとも、埼玉県にはどのような課題があるのか、どのような研究が展開されていくのか、気になりませんか！？

気になる方は(気にならない方も)次の項目もぜひチェックを！

---

## 2. 研究に関連したセミナーのご案内(オープニングセミナー)

---

上記の研究会が、いよいよ5月20日(金)からスタートします。スタートに合わせて、両研究会のコーディネーターから研究テーマに関連したご講演をいただきます。

「都市計画」「福祉」「建築」「医療」「まちづくり」

「女性・シニア活躍」「仕事と育児の両立」「人事・サービス」

等を担当する方ははじめ、どなたでもご参加いただけます。

ぜひ、多くの皆様方からのご参加をお待ちしています！

## ■日時■

平成28年5月20日(金)10:00～

## ■会場■

埼玉県県民健康センター 2階大ホール

## ■プログラム■

10:00 開会

10:15 講演1 「埼玉が2025年までに解決すべきこと  
ー空き家・高齢者・公共施設ー」

講師：藤村龍至氏

(東京藝術大学美術学部建築科准教授、RFA 主宰)

11:15 講演2 「多様な働き方『埼玉スタイル』の推進に向けて」

講師：松元一明氏

(一般財団法人地域開発研究所主任研究員)

13:00 第1回研究会 ※どなたでもご見学いただけます。

▼「超高齢社会における包括的タウンマネジメント」研究会では、  
13:30頃から後藤純氏(東京大学高齢社会総合研究機構特任講師/博士(工学))による講演を予定しています。こちらも傍聴可能です。

## ■詳細■

以下のリンクからチラシ等をご参照ください。

チラシ |

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/28openingseminar.pdf>

申込書 |

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/28moushikomi.doc>

---

3. 平成27年度研究報告書をホームページに掲載しました！

---

昨年度の研究報告書をホームページに全文掲載しました。  
ぜひ、ご覧下さい。

## ▼概要版▼

2つのテーマそれぞれを4ページにまとめた概要版。

まずはこちらから。

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/80kenkyu/01/H27/H27gaiyo.pdf>

## ▼人口減少社会突破戦略

～2040年 埼玉県民705万人の安心に向けて～▼

人口減少社会を乗り越えていくための方策について研究。自然増、社会増、雇用増の3つの切り口から、地方自治体の参考となるような具体的かつ実践的な事業提案を行う。併せて人口減少社会突破戦略を成功させる視点についても言及。本編約100ページに加え、資料編として100の事業提案、首長への提案用資料の参考例も掲載。

[報告書]

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/80kenkyu/01/H27/H27jinkogensyo.pdf>

▼「埼玉県の空き家」の課題パターン抽出とその解決策の提言▼

鉄道沿線ごとに都市開発が行われてきた埼玉県の地理的特徴を踏まえて研究。都内に延びる鉄道4路線と、都内通勤率に応じた3区分をクロスさせて12の枠組みを設定。集合住宅やニュータウンにおける空き家の大量発生リスク、地域課題解決と結びつけた空き家利活用、公民連携による空き家活用とまちづくりに対して提言を行う。

[報告書]

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/80kenkyu/01/H27/H27akiya.pdf>

▼平成27年度以前の報告書▼

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/80kenkyu/01/top.htm>

---

4. 政策情報誌「Think-ing 第18号」のテーマ等を募集中

-----

冊子「Think-ing」は毎号テーマを決め、そのテーマに関連する有識者の寄稿論文や県内地方自治体の取組事例などを掲載している冊子です。年1回の発行で、平成28年度で第18号目を迎えます。

現在、取り上げてほしいテーマ等を募集しています。

例えば、地方自治体が直面している課題や今後直面すると予想される課題など、分野を問わず何でも結構です。

▼募集の概要▼

[http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/00direct/02think-ing\\_vol18\\_outline.pdf](http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/00direct/02think-ing_vol18_outline.pdf)

▼応募用紙▼

[http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/00direct/03think-ing\\_vol18\\_form.doc](http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/00direct/03think-ing_vol18_form.doc)

▼バックナンバー▼

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/81sien/01/top.htm>

---

5. 新たな情報発信のご案内

-----

当広域連合政策研究担当では、より一層の情報発信の充実を図っていかうと考えています。

そこで、Twitter(ツイッター)とFacebook(フェイスブック)でも、タイムリーな情報発信に努めていきます。

ぜひ、Twitter(ツイッター)の「フォロー」、Facebook(フェイスブック)の「いいね」をお願いします。

■Twitter(ツイッター)■

[https://twitter.com/jinzai\\_seisaku](https://twitter.com/jinzai_seisaku)

